

# さらに深まった 鳩山献金問題の疑惑！

わが党は、予算委員会で「鳩山献金問題」を厳しく追求。鳩山総理の答弁から新たな事実も明らかになり、鳩山総理の献金疑惑は深まるばかりです。

## 明らかになっている偽装献金の仕組み

	5万円以下 (匿名献金)	5万円超 (実名献金)
H17	3,969万円	69人 → 18人
H18	3,682万円	51人 → 13人
H19	2,779万円	64人 → 16人
H20	2,668万円	69人 → 14人



鳩山総理は4年間の実名献金の内、192人/2,177万円を偽装と認め削除・訂正。名前の出ている個人献金の内、身内を除く実に8割以上が偽装だった。



本当に解決すべき大きな闇  
実名献金の8割以上が偽装であると発覚。  
匿名献金についても真相究明が不可欠。

### 疑いのある法律違反

- ・政治資金規正法の虚偽記載
- ・同法の選任及び監督責任違反
- ・同法の量的制限に抵触
- ・所得税法の脱税
- ・贈与に関する脱税

## 明らかになった新事実

鳩山総理は、鳩山家の資産管理会社「六幸商会」から元秘書が資金を引き出す際に「指示書」に署名していたこと。

5万円以下の匿名献金について、「弁護士から疑わしい部分もないとは言えない」と言われたとして、匿名献金にも疑惑の資金が流れ込んでいる可能性を認めたこと。

## 新たに「株取引問題」が浮上

鳩山氏が2008年に売却した株式について、7,226万円の所得を税務申告していなかった新たな疑惑が浮上した。(11月2日、毎日新聞)